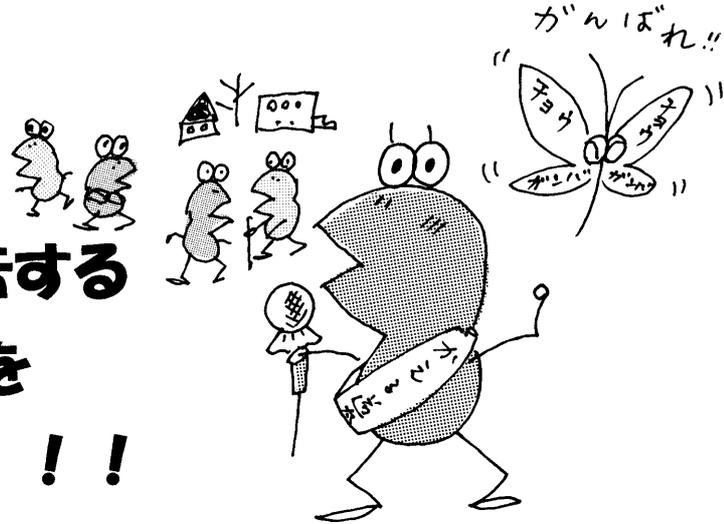




2014年2月23日執行の町田市議会議員選挙に
立候補を予定する方に
緊急アンケートです

議会で決めたことを 議会として市民に報告する 『議会報告会』の実現を あなたの選挙公約に!!!



* 市議会議員選挙の度に、支持政党を持たない市民・無関心な市民から、「誰に入れていいのかわからない」「だれがやっても同じ」「選挙に行っても仕方がない」という言葉をよく耳にします。でも本当にそうなのでしょうか。

3.11 東日本大震災の折、この町田でも、バイクに乗って、住民や地域の状態を確かめ、声をかけてまわる議員の姿を見かけました。豪雨の中、増水して危険な町の状態をつかみ、議会で改善策を提案する議員の姿もあります。

それぞれの地域の中には、信頼されている議員・応援したい議員の姿があるはずです。

* 町田市政を考える会・草の根は、議会傍聴をする中で、私たち市民が選んだ議員や市長が、議場でどんな議論しているのか、自身の目で見、耳で聞く活動をしてきました。全ての議員の、議会での様子を見聞きすることは、多くの時間も忍耐も要しますが、私たち市民が選んだ議員と市長なのだから…と様々な人に声をかけ、議会を傍聴して頂きました。ところが、初めて傍聴したという市民の多くが「市民感情から議会が遊離している」「聞いても無駄」「つまらない」と、次第に議場から遠のいて行きました。

* 市政全体の議論ではなく、「こうして下さい、ああして下さいといったおねだり質問」・「行政への重箱の隅をつつくような質問や足の引っ張り合い」・「誰かに依頼されると判る口利き質問」・「依頼を受けたことを言えない為に、持って回った理解不能な質問」・「自分の所属政党の政治的主張をするための質問」等々が多く見受けられます。さらに、自分の支持者、支持団体の要望には添うが、町田市議会として市民の声を背景に議論をする姿勢が欠如している議員が多い様に見受けられます。

総じて、町田市をどうしていくのか、様々な市民の声を聞き、議会として議論を積み重ね、政策を作っていくというプロセスが残念ながら感じられません。

* 来年 2014 年 2 月 23 日の市議会議員選挙・市長選挙に向けて、草の根を応援してくれる市民から、こんなお手紙が寄せられました。

「私には支持している議員がおりません。支持する政党もありません。その中で何を基準にして投票したら良いのか、いつも困っています。議員を選ぶ基準のようなものがあつたならいいのだけれど・・・」

* 議員の皆さんに公約として掲げてほしいことは山ほどありますが、議会傍聴を続けている中で、議員にとっても、市民にとっても、身近なものと感じられる議会にする為に、草の根は、考えました。

議会で決めたことを 議会として 市民に報告する 『議会報告会』を 実現します！

この公約を掲げて下さる議員を増やしたいと思い、2014 年 2 月 23 日執行の町田市議会議員選挙に立候補を予定する方に緊急アンケートを取り、結果を公表することに致しました。

* 『議会報告会』は、すでに多くの自治体でも取り組みが始まっています。議員は一部団体や地域の代表であることにとどまらず、町田市全体の代表であるはずです。

市民と議員の接点が選挙の時だけではなく、議会で議決した内容等々、互いに意見交換する中で、信頼し合える状況をさらに築いていくことが、政治への信頼を強くすることだと思います。

そして、地域の声・悩みを汲み取り、市政に反映して行くことが出来ることを願っています。是非、『議会報告会』の実現にご協力をお願い致します。

町田市政を考える会・草の根とは

「町田市政を考える会・草の根」は、市民、行政、市議会への情報発信の「交差点」です。市民の市政への関心を深め、市議会の活力を高め、責任ある市民、信頼できる市政を、草の根のように大地にしっかり根付かせ、全ての面での「先進都市 町田」を目指します

※詳しくは、草の根ホームページをご覧ください

<http://www.machida-kusanone.com/index.htm>



草の根・提案の公約

**議会で決めたこと を
議会として 市民に報告する
『議会報告会』を 実現します！**

いずれかに○をしてください

2014年1月15日までに、ご返送ください

* 私は上記の草の根・提案の公約を、
公約に掲げます。

* 私は上記の草の根・提案の公約は、
公約に掲げません。

氏名

